



# 紹介

氏名: Hnin Si Myat Thwin

国籍: ミャンマー

組織: UMFCCI

## 組織の理念と使命

### 理念

ミャンマーの企業の成長と国内経済の発展の促進をけん引する頂点の組織。

### 使命

競争力を有する公平かつ豊かな事業環境および国家を構築し、ミャンマーの事業利益を擁護する。

## 紹介

ミャンマー商工会議所連盟 (UMFCCI) は、全国的な非政府組織であり、民間事業部門の利益を代表し保護している。国家と民間部門との懸け橋となり、連邦政府に企業の見解や利害を提示している。



# 自身の現在の職務と責任

- 民間部門ワーキンググループミーティングおよび政府省庁(PPD)との会合の企画
- 民間部門により提起された課題に関する方針説明書の作成
- MBI事務局およびUMFCCIシニアマネージメントボードと政府の担当省庁の事務局との調整
- 税務顧問企業および法的組織の助言に基づく連邦税法(Union Taxation Law)に関する文書および方針説明書の作成
- 民間部門ワーキンググループミーティングにおいて提起された課題および提案に基づく方針説明書およびマトリクスを作成
- 労使関係に関するセミナー、ワークショップおよび座談会の企画の先導
- 国際的実業視察団によるミャンマー訪問の促進



# 労働者に対するCOVID-19の影響

- COVID-19は、想定外のスケールで急激に経済的危機および失業危機を生じさせた。本感染症の流行は、全世界の労働者や家族の生計に打撃を与えている。
- COVID-19の拡大を抑制するための世界的な渡航制限、職場や学校の閉鎖等の対策は、無数の命を守っている。
- ミャンマーでは正しい方針や計画を十分に策定し実施しない限り、本感染症の流行は社会経済的危機に帰結し得る。
- ミャンマーでは、COVID-19を理由に6万人以上の労働者が失業した(2020年4月28日付ミャンマータイムジャーナル)。
- 参照: 「COVID-19がミャンマーの雇用および労働市場に与える影響」 2020年7月付ILOアジア太平洋総局



# 労働者に対するCOVID-19の影響

- COVID-19により多くの企業が閉鎖および移転を余儀なくされた。COVID-19は、あらゆる事業に影響を与えたが、下記を含む一定の事業に特に甚大な影響を与えた。
- 観光部門
- 航空部門
- 繊維衣服部門 (原材料の不足による工場の閉鎖)
- 海外職業紹介サービス
- 自動車産業等

# COVID-19の救済プラン (CERP)



4月27日、ミャンマー政府はCOVID-19経済救済プラン(CERP)を発表した。CERPは、人に焦点を当てた一連の良識的な政策対応と組み合わせた幅広い財政措置を含む7つの目標、10の戦略、36のアクションプランおよび76のアクションで構成される。

## 目標：1 金融刺激策を介したマクロ経済環境の改善

### 1.1 金融的刺激の提供

## 目標：2 投資、貿易、銀行部門の改善を介した民間部門への影響の緩和

### 2.1 銀行部門における負担の軽減

### 2.2 投資の促進

### 2.3 国際取引の促進

## 目標：3 国際取引の促進

### 3.1 労働者への影響の緩和

# COVID-19救済プラン (CERP)



## 目標: 4 家庭への影響の緩和

### 4.1 家庭への影響を緩和

## 目標: 5 革新的製品およびプラットフォームの奨励

### 5.1 革新的製品の奨励

## 目標: 6 医療制度の強化

### 6.1 財政支出の増加および規制改革を介した医療制度の促進

## 目標 7: COVID-19対応融資へのアクセスの拡大(危険準備金を含む)

### 7.1 COVID-19資金および危険準備金の増額



## UMFCCIによる対応

- UMFCCIは、COVID-19の影響を受けた民間部門企業への政府による貸付工程を支援している。
- COVID-19流行期間中に体系的に工場を稼働させるためのQRシステム
- 工場労働者に対する社会保障サービス
- 工場労働者に対する補助金、寄付金、食糧の提供



ご清聴

ありがとうございました!